

関越自動車道高架下活用施設建設懇談会  
第四回 リサイクルセンター部会 会議要旨

1 開催日時

平成 25 年 10 月 22 日（火） 午前 9 時 30 分～午前 11 時 30 分

2 開催場所

練馬区石神井庁舎 5 階 第 6 会議室

3 出席者

(1) 委員（出席委員 8 名 敬称略）

伊藤義夫、岩井秀雄、内田民子、手塚昭、宇山義郎、國分裕子、  
高瀬欣一、玉井弘子、（欠席委員 2 名）

(2) 区等

座長（環境部長）、副座長（清掃リサイクル課長）、副座長（道路公園課長）、  
リサイクル施設担当係長、リサイクル推進係長、道路公園課管理係長、  
施設管理課建築担当係長、設計事務所（㈱INA 新建築研究所）

4 傍聴者

1 名

5 議 題

- (1) リサイクルセンター（道路公園管理事務所併設）の基本設計素案について
- (2) その他

6 配布資料

- 資料 1 全体平面イメージ図（素案）
- 資料 2 諸室配置イメージ図（素案）
- 資料 3 外構イメージ図（素案）
- 資料 4 断面イメージ図（素案）

7 会議要旨

**案 件**

**(1) リサイクルセンター（道路公園管理事務所併設）の基本設計素案について**

**(座長)**

それでは、第四回リサイクルセンター部会を開催致します。前回の部会において、設計の素案をお示しし、皆様から様々な御意見を頂きました。今回の資料は、頂いた意見を踏まえ設計案としてまとめたものです。資料 1 に基づき、設計事務所から、前回の計画から変更した点、見直した点等を中心に説明をお願いします。

## (設計事務所)

本日は、前回の懇談会の内容を踏まえ、3つほど確認をさせて頂きたいと思います。1つ目として前回の部会の意見を踏まえた変更内容の確認、2つ目として建物周囲における外構廻りの考え方の確認、3つ目として環境に対する配慮事項について確認をさせて頂きたいと考えております。また、全体を示す模型お持ちしておりますので、外構の考え方の説明の際に確認頂ければと思います。

尚、外装における外断熱の採用・複層ガラスの採用については、計画全体におけるコストを踏まえ検討をしている最中です。御了承下さい。

それでは、前回の部会の意見を踏まえた変更内容等について説明します。

ブロック①については、倉庫（家具等保管用）から作業室への大型の家具の搬入ルートを考慮し、作業室の間口幅を広く確保した計画に変更しております。変更に伴い、物入の位置も併せて変更しています。また、展示室と作業室との間の壁は、点線で示した部分を可動式の間仕切りとし、イベント時に南側を広く使用できる計画とします。

ブロック②については、特に大きな変更はありません。

ブロック③については、意見として頂いた、授乳コーナーをコミュニティスペースの一角に設置しています。また、北側のトイレに関して、車椅子の方も利用できる広めの便房を設け、その内部にベビーチェアを設置しています。尚、北側のトイレのレイアウトに伴い、事務室廻りのレイアウトを一部変更しております。

ブロック④については、ラウンジ部分に意見として頂いた、印刷コーナーを設置しています。なお印刷コーナーの位置は、事務室に近い位置に移動することも可能と考えております。また、大きい会議室を西側に配置し、前回のものと同様の入れ替えた配置となっております。

ブロック⑤については、使い勝手等を踏まえレイアウトを変更しています。水害時等の作業を考慮し、北側前面に作業スペースを広く確保できる計画に変更しております。また、外から利用できるトイレを新たに設けております。

尚、資料2-1、2-2において、ガラスの設置位置を記載しております。設置可能な範囲において、南北に視線が抜けるようにガラスを配置しております。

続いて、資料3-1、3-2、外構廻りの考え方について説明します。模型にて高架と建物の関係性などを確認頂ければと思います。敷地西側の「西ひろば」は、リサイクルセンター祭りやリサイクルマーケット等に利用できるオープンな広場として考えています。北側の一部には、食用油・古布などの回収を行うとのこと念頭に、回収車両の駐車スペースを設けております。橋脚間に駐車することとなるため、駐車可能であるか等について、所有者であるNEXCO 東日本と協議中です。

西側の出入に関しては、出入口脇部分に自転車が進めない様に車止めを設置し自転車の放置駐車を抑制します。西ひろばの説明は以上となります。

建物周囲について説明します。図面北側、図面上2点鎖線は、高さ1.8m程度のフェンスを想定しています。また、駐車場の出入口には、上下式の車止めバリカーを設置します。南側の建物間には、セキュリティ面を考慮し見通しの良いフェンス等を設ける予定です。

続いて、南側プロムナードについて説明します。プロムナードには、幅2m程度の緑地帯及び幅2~2.5m程度の歩行空間を設けます。歩行空間の材質は、コスト面の検討が必要ですが、デッキ材若しくは木質系のリサイクル材等の採用を検討しております。

また、各ブロックの前にたまりの空間を設け、テーブルやベンチ、かいだんベンチ等を設

置します。テーブルやかいだんベンチ背面には、グリーンウォール（壁面緑化など）を設け、高齢者センターから繋がる歩道空間にリズムを持たせます。

尚、外構計画において、リサイクルセンターの敷地全体において70cm程度の緩やかな高低差が生じており、西ひろばに向かって更に下がった形状となっています。また、建物高さは、橋脚下の高さを考慮した場合、ブロック<sup>5</sup>が最も低く、天井高さは2.5m程度となります。各ブロックを繋ぐ渡り廊下については、橋脚の梁下からの有効寸法を確保することが難しく、現在、協議を進めている段階です。

3点目の確認事項である環境配慮事項について説明します。高架下での太陽光発電などの効果を期待することが難しいなかで、「足踏み発電」の導入を御意見として頂きました。前回の部会後に事務局と共に「足踏み発電」の視察を行い、導入可能であるかを検証しました。視察の状況の資料を回しますのでご確認ください。（資料を回覧）

今回の計画案において、施設全体の出入口となるブロック<sup>3</sup>に「足踏み発電」を設置します。パネルを踏んだ際に壁に埋め込んだLED照明が点灯する仕組みを採用し、各ブロックへの移動動線となる北側廊下部分へ設置しています。前回の部会において、発電量を表示するパネルの設置を検討してほしいとの意見を頂きましたが、表示すること自体に電力を使ってしまう、省エネの観点から今回計画では採用しておりません。

「足踏み発電」以外の環境配慮事項として、太陽光発電外灯をコミュニティスペース及び展示室廻りの緑地部分に設置しています。また、ブロック<sup>3</sup>北側外壁部分に電気自動車充電用コンセントを設置しています。コスト面の検討が必要ではありますが、ベンチや床材などにリサイクル材の採用も併せて検討していきたいと考えております。

#### （座長）

事務局から補足等ありますか。

#### （事務局）

「足踏み発電」に関しては、事務局にて藤沢市役所に導入されているものを視察しました。庁舎の入口に設置されておりますが、現在では消耗が激しく点灯しない部分が多く見受けられました。また、江ノ島の水族館に設置されているものについては、周囲が暗いこともあり、踏んだ際の点灯がはっきり判別することが出来ました。これらを踏まえ、明るすぎない部分に設置することで、点灯状況がより判別しやすいことが分かりました。

また、開発した業者と資本提携をしているメーカーを視察しました。金属パネルに組み込み耐久性を持たせたものを開発しており、メンテナンスも行っていることが分かりました。以前のものとは比べ安価で照度も明るくなっており、今回の計画で導入可能ではないかと考えております。設計事務所とも協議しブロック<sup>3</sup>の廊下部分に設置しました。

#### （座長）

前回到意見の出た項目として、授乳コーナーの設置、トイレ内へのベビーチェアの設置、2ヶ所の車椅子トイレの設置、足踏み発電の設置については、図面上反映されていると思います。なお、太陽光発電の表示パネルはそれ自体に電力が掛かるため設置しない、また、外断熱・複層ガラスの採用は、現在検討中であるとのことでした。設計事務所からの説明は、建物内部、建物廻りの外構の考え方、環境配慮事項という3つの考え方に基づき説明がありましたが、お気付きの点等あればお願いします。

## 意見・要望

### (委員)

足踏み発電について検討頂き、採用頂いた点は大変嬉しく思います。この点についてこれからのお願いが3つあります。1つめは、新しい技術であり進歩が早く、建物が完成する際には最新の設備の導入を検討頂きたいと思います。2つめとして、現段階では商品として未開発な部分が見受けられるため、設計段階では商品として提供頂きたい。3つめとして、点灯するだけでなく、何らかの形でエネルギー値の表示もお願いしたい。以上3点を是非お願いしたい。

### (座長)

この点について意見等御座いますか。

### (設計事務所)

足踏み発電は非常に発電量が少なく、照明を常時点灯できるほどのものではありません。発電量の表示内容については、配慮が必要かと思われます。

### (座長)

エネルギー数値の表示は学習上とても重要なことではありますが、その表示自体に電力を使用してしまい環境負荷の低減とならないとの説明であったかと思います。これからの技術の進歩もありますので、建設時に最も良い方法を模索していくということで宜しいでしょうか。

### (委員)

今回の計画は、他にはない特徴を持った新しいリサイクルセンターとしたいため、企業努力も踏まえ何とか新規設備の導入を実現して頂きたい。

### (委員)

リサイクルセンターの名称のわりには、ブロック①の展示室の面積が小さく、作業室や倉庫の面積が大きいに思われます。展示室・作業室・倉庫の大きさのバランスが悪いのではないかと思います。

### (設計事務所)

展示室については、区内のリサイクルセンターの面積と比べ、今回の計画は最も大きな面積を確保しています。

### (委員)

今回のリサイクルセンター自体は他のリサイクルセンターと比べ全体の面積も大きい。他との比較ではなく、今回の大きさにおける面積配分が必要かと思います。考え方によっては廊下部分のスペースも展示室の一部とすることが可能ではないでしょうか。実際、作業スペースは、こんなに広く必要ないのではないかと思います。

### (設計事務所)

資料2-1において、展示室・作業室間の壁について、間仕切りを可動式とし南側を開放

し、作業室を展示室の一部として兼用して利用できるつくりとしています。

**(座長)**

最大限展示室を確保した場合、何㎡程度となりますか。

**(設計事務所)**

150㎡弱程度となると思われます。

**(座長)**

作業スペースが展示室と兼用であるとのことですが、如何でしょうか。

**(委員)**

中央に壁を設置してしまうとフレキシブルな使い方は難しいと思います。予備室の壁近辺まで開放できる部分を広げ、展示室を広げるなど工夫してもらいたい。廊下も取り込んだ形で展示室を広げては如何でしょうか。

**(座長)**

他のリサイクルセンターと比べた場合、今回の作業室は広く設定されています。設計事務所としては、兼用にて展示室にも使用できるとの考えですが、他のリサイクルセンターを使われたことのある方は御意見等如何でしょうか。

**(委員)**

作業室において、作業の風景を見せるとの意見もあったかと思います。しかしながら、現実的には、家具等は修理が完了した状態でリサイクルセンターに持ち込まれ、修理等の作業自体がない状態です。また、春日町や関町のリサイクルセンターを考えた場合、110㎡の展示室は十分な広さであると思います。あまり広すぎても家具自体が供給されるのか心配です。将来的に多くの家具等が供給され、作業等の必要性があれば、作業室を設けたほうが良いと思います。作業がこれからも無いようであれば、設ける必要もないと思います。

**(委員)**

区の政策としては、現場での修理等の作業は行わず資源循環センターにて修理を行いリサイクルセンターに持ち込むということでしょうか。

**(副座長 清掃リサイクル課長)**

大掛かりな修理は行っておりませんが、搬入時の破損等により一部修理が出る可能性はあります。全く作業が無い訳ではないため、フレキシブルに使用できるつくりとして可動の壁を選定させて頂きました。

**(委員)**

作業室が不要であるということではなく、予備室左側の壁を南に伸ばし、作業室を縮めることで展示室を広くすることも可能であり、作業室が60㎡も要らないのではないかと思います。

**(座長)**

他の方で、この件について御意見のある方はいらっしゃいますか。

**(委員)**

豊玉リサイクルセンターにおいては、倉庫の半分程度がリサイクルセンターの備品やイベント用の物品を置いておくスペースとなっています。搬入される家具のスペースを考えた場合、倉庫や作業室のスペースに余裕があった方が望ましいと思います。

**(副座長 清掃リサイクル課長)**

今回の計画において、備品を置くスペースは倉庫内に想定しておりません。万が一イベントの物品等が保管しきれない場合は、倉庫内に保管して頂きたいと考えております。

**(委員)**

豊玉リサイクルセンターでは、売約済みの家具は展示室に置かず倉庫に保管しています。作業室に保管できるのであれば、ある程度の保管スペースが必要ではないかと思えます。

**(座長)**

売約済みの家具を一時的に取り置くスペースとして作業室が広く確保されたほうがよいという事でしょうか。

**(委員)**

その様に考えています。

**(委員)**

販売する家具は展示室に置かれ、売約済みの家具は倉庫に保管するのではないのでしょうか。

**(座長)**

運用上、売却済みの家具はどこに保管していますか。

**(委員)**

関町リサイクルセンターでは、予約という形態は極力とらず、次の日に取りに来て頂くこととしています。保管しておく家具があったとしても数点ほどであり、保管用のスペースは確保していません。売約のものは、売約済みの札等を掛け、展示室内に保管してあります。

**(委員)**

豊玉リサイクルセンターでは、月曜日に購入しその週の日曜日に取りに来るなど1週間程度の保管期間が生じる場合があります。そのため、展示室とは別に保管スペースを確保しています。

**(副座長 清掃リサイクル課)**

現在も、各センターによって状況は異なっています。運用によっても使い方は異なってくるかと思えますので、フレキシブルに使用できるつくりが望ましいと考えています。

**(委員)**

展示室を広げることに對して反対ではありませんが、搬入された家具に対しては必ず清掃等が必要になります。リサイクルして使うことを考えた場合、大掛かりな作業ではありませんが、綺麗にしている作業を見て頂くことも重要ではないかと思ひます。また、倉庫から作業室へ持ち込む際に、展示室を経由してしまうことは好ましくないと思ひます。

**(委員)**

廊下をやめることで、倉庫から直接、作業室への搬入が可能となり、無駄なスペースがなくなると思ひます。

**(座長)**

頂いた意見を集約し、展示室を広げると考えた場合、何か考え方はありますか。

**(設計事務所)**

ブロック①の予備室を北側に移動し、南側に展示室と作業室を並べて配置することで展示室を広く確保できます。展示室と作業室間の壁については可動式のものとし、オープンで使用できるつくりとすることも可能です。

**(座長)**

この場合、展示室はどの位の広さを確保できますか。

**(設計事務所)**

180㎡程度確保可能です。

**(事務局)**

180㎡となった場合、沢山の家具が搬入されないと部屋自体が広すぎてしまう可能性があります。

**(委員)**

今までの家具の展示方法が、はたして望ましいのかということも検討する必要があります。実際に使われている様なシーンを取り入れ展示してみるなど、これからのリサイクルセンターとしての新しい考え方が必要です。その様なことを考えた場合、それ相応のスペースが必要ではないかと思ひます。

**(座長)**

特徴を持たせることで、他にないリサイクルセンターとすることも可能と考えられます。作業スペースを仕切る場合、簡易な仕切り程度で区切れば宜しいということでしょうか。

**(委員)**

その様に思ひます。

**(座長)**

搬出入を含め、家具の搬入動線はどの様に考えられますか。

**(設計事務所)**

作業スペースをコーナー的につくることが可能であれば、現在の動線とあまり変わらず搬出入は可能と考えています。

**(委員)**

物入れについても倉庫に集約し、色々なものを造らないほうがよいと思います。ボランティアの方や職員の荷物は、予備室内に置けばよいと思います。

**(設計事務所)**

現在の予備室は8畳程度の広さを確保しているため、ロッカー等を置いても6畳ほどのスペースを確保することは可能です。

**(座長)**

作業室や展示室などは、壁を設けずオープンな形で再検討する方向で宜しいでしょうか。

**(設計事務所)**

壁を設けずオープンとした形状を検討する場合、構造的に耐震壁が必要となる部分が生じます。必ずしも全てオープンにできる訳ではありません。

**(座長)**

他に御意見がなければ、作業室は今回の提示案ほど広く確保する必要はなく、展示室・作業室間の壁を設けず一体で使用できる形態で再検討することとします。

作業室以外の点について何か意見があればお願いします。

**(委員)**

予算を踏まえ、4点ほど設計に盛り込んで頂きたい内容があります。1つめとして、騒音に対する問題についてです。リサイクルセンターだけではなく全体的に係ることですが、今回の敷地は高速道路下という特殊な環境ですので、高速道路に降る雨音や車の往来の騒音に対し十分な配慮をお願いします。2つめとして、トイレの仕様については、幾つかの便座について、温水洗浄便座の設置をお願いしたいです。3つめとして、ガラス張り部分については、プライバシーの関係も踏まえ、部屋の特性に合わせて目隠しや曇りガラス等の設置をお願いしたいです。4つめとして、ユーティリティ等についてです。スクリーンは使い勝手の良い上下式のものの設置や、コンセントの電気容量については十分な容量を確保するなど、使い勝手を踏まえ不自由なく利用できる設えをお願いします。

**(設計事務所)**

内部の使い勝手については、担当課と協議し決定していきたいと思います。電気容量等についても、イベント等での様々な使い方やリサイクル工房における不具合等のお話も聞いておりますので、併せて検討していきたいと考えております。また、ガラスの目隠し等については、各室の使い勝手を踏まえ設置範囲を明確にしていきたいと思います。

**(座長)**

騒音対策についてはどの様に考えていますか。



**(設計事務所)**

屋根材は、落下物に対する配慮も踏まえ、コンクリート床板的なものを設ける予定です。天井についても、吸音性のある天井材の選定も検討していきたいと考えております。

**(座長)**

温水洗浄便座の設置について、設置基準等の規定や方針はありますか。

**(事務局)**

従来の施設において、誰でもトイレについては温水洗浄便座を設置しています。他のトイレについての設置基準等はありません。

**(座長)**

南側のガラス面へのプライバシー等の考え方について、他の方は御意見ありますでしょうか。

**(委員)**

展示室は内部が見えて然るべきかと思いますが、他のリサイクル工房やコミュニティスペースは、利用者に対する配慮が必要だと思います。

**(副座長 清掃リサイクル課長)**

展示室と作業室が一体となった場合、展示室は見せたいが、作業室はある程度視線を遮りたいという考え方もあり、一概に全面透明ガラスとすることは難しいと思われます。

**(座長)**

今までの意見を集約すると、作業室での作業はあまり行われたい点、展示室は展示物を見せたいという点を踏まえ、展示室は全面透明ガラス、その他の部分は部屋の使い勝手によって目隠し等何らかの方法でプライバシーを確保する方向でまとめたいと思います。

その他何か意見ありましたらお願いします。

**(委員)**

会議室までガラス張りにし、オープンなイメージとする必要があるのでしょうか。

**(座長)**

高架下ということもあり、施設全体を出来るだけ明るい雰囲気を持たせたい、南北の視線の抜けを持たせたいという意向もあり南面をガラス張りとしています。他の場所とは多少環境が異なる点を加味して頂ければと思います。

**(委員)**

駐輪台数の確保について、イベント時には橋脚間に駐輪できるか協議するとのことでしたが現状はいかがでしょうか。

**(設計事務所)**

現在、交渉を進めている最中です。最終的な回答は頂いておりません。

**(座長)**

交渉事項の最終的な回答が頂けるのはいつ頃の見込みでしょうか。

**(事務局)**

事前協議書類を正式に提出しない限り正式な回答を頂くのは難しいとの報告を頂いております。現段階において時期的なものの確約は頂けておりません。

**(座長)**

幾つかの協議事項について、一定の段階で回答をお示しできることが好ましいのですが、設計図を示した上で回答を頂けるとのことです。一部回答が頂けていない状態で進めさせて頂いておりますことを御了承下さい。

**(委員)**

会議室を利用する際に事務室前の駐輪場を利用すると考えた場合、12台では駐輪台数が不足すると思われます。東側近くに駐輪場の確保をお願いします。

ブロック4において、印刷機の位置は変えることも可能であるとの説明がありました。現在の印刷機は誰でもが自由に使用できるものではありません。時には職員の説明が必要となるため、印刷機は事務室に近い位置での設置を希望します。

**(座長)**

印刷機の設置位置に関して、変更は可能でしょうか。

**(設計事務所)**

授乳コーナーの廊下側に印刷コーナーを設置することで事務室近くに設置することは可能と考えます。

**(委員)**

駐輪場については、ブロック3やブロック4の北側に設けては如何でしょうか。西側駐輪場に停め、内部を経由し会議室に行くことは現実的ではないと思います。

**(設計事務所)**

北側の道路側には歩道が整備されておらず、自転車にて北側道路を利用し、リサイクルセンターに来館することは難しいと思われます。

**(委員)**

北側の公園側には歩道が整備されており、歩道から道路を横断しリサイクルセンターの敷地に来れば良いのではないのでしょうか。

**(副座長 道路公園課長)**

横断歩道があればよいのですが、現状では横断歩道は整備されておらず、区から自転車の横断を促すことは出来ません。また、駐輪場に入出が集中する点については、恐らく警察も好ましい見解は示さないと思います。

**(委員)**

北側への横断歩道の設置は行う予定でしょうか。

**(事務局)**

横断歩道については、道路と私有地との間に設置することはできません。南側については、プロムナード部分を歩道的な扱いとし協議をしています。北側には歩道状空間がないため設置はできません。

**(委員)**

北側に設置が難しい様であれば、東側部分に駐輪場を設置するなど駐輪に対する配慮をお願いしたい。やはり移動距離が長くなることについては現実的ではない。

**(座長)**

橋脚間への駐輪場の設置は協議の回答によりますが、会議室の利用を踏まえ、できる限り東側に駐輪スペースを確保する方向でまとめたいと思います。

**(委員)**

樹木について、中高木との記載がありますが、高い木の植樹は必要なのでしょうか。低木程度でも良いのではないのでしょうか。

**(設計事務所)**

全体でのプロムナードの考え方にもよりますが、高架下で日陰にもなるため、非常に高い樹木の植樹は想定しておりません。

**(座長)**

プロムナード内に各ブロック前面にベンチやテーブルの設置がされています。使い勝手等を踏まえた場合、不要ではないかとの意見もあるようです。全体の連続性を踏まえ設置の是非を考えたいと思います。4つのブロック全てに設置するか、半分程度の2ヶ所設置するか等御意見を頂けないでしょうか。

**(委員)**

全体から見た場合の見え掛りについては、4つあった方がバランス的にも綺麗かと思えます。

**(座長)**

御異論も無いようですので、4ヶ所設置する方向で進めたいと思います。その他意見等御座いますか。

**(委員)**

橋脚間は、現在、コンクリートの柱があり、床には砂利が敷かれている程度でとても殺風景な場所となっています。床の仕上げについてはどの様なものを想定しているのでしょうか。

**(設計事務所)**

全体での考え方もありますが、駐輪場での使用も踏まえ簡易な舗装を考えております。

**(座長)**

橋脚自体は何か整備する予定でしょうか。

**(設計事務所)**

橋脚及び天井に塗装が可能であるか等も含めて、現在協議中です。塗装が可能であれば、明るい色の塗装を行い、全体が明るい印象を持たせられるようにします。

**(委員)**

高速道路下ということもあり、浮遊粉塵に関しても御配慮願いたい。具体的には、空調設備の給気のルートに対し高性能なフィルターなどの導入も視野に入れ検討してほしい。

**(座長)**

今回の建設に際し、企画課にて事前に周辺環境調査を行い、問題が無いということを前提に始まった計画ですので、リサイクルセンターにおいて特別に何か行う必要はあまりないと考えておりますが、確認させて下さい。

**(2) その他**

**(座長)**

本日いくつかの御意見を頂きました。御意見の中には、NEXCO 東日本との協議が完了しないと回答が得られない事項も含まれており、年内の進展が難しいと思われます。

全体の会議は年明けの開催を予定しておりますが、ブロック①を修正したものを基本設計案として了解頂いたと考えて良いか、又は、年内に再度懇談会を開催し確認が必要でしょうか。御意見等あればお願いします。

**(委員)**

修正した図面を委員の方に郵送して頂き、御意見等のある方は、事務局まで連絡して頂ければ、特に年内の懇談会の開催は必要ないと思います。

**(座長)**

ブロック①の修正を設計事務所にて行い、各委員の方に郵送し、御意見のある方は事務局まで連絡を頂くという方向でまとめたいと思います。次回の全体会合につきましては、日程等決まり次第ご連絡致します。

それでは閉会とさせていただきます。有難う御座いました。